

平成 26 年度活動計画書

特定非営利活動法人あかりプロジェクト
平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで

1. 事業実施の方針

これまで、「平成 32 年度には全国 47 都道府県に摂食障害の支えあいコミュニティを実現する」ことを目指してリカバリーフレンドを育成し学びあうステッププログラムを行ってきたが、今年度からはこれら学びあいの体制を、既にセルフヘルプグループを行っている仲間たちやこれから自身でグループを立ち上げたい仲間にも広げ、コミュニティ同士が支えあい協力しあえる体制を築いていきたい。一方で、摂食障害を取り巻く社会環境の実態調査やセルフヘルプグループの効用についての調査活動にも取り組み、今後の関係各所との連携体制づくりの土台としたい。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従業者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額（千円）
①当事者コミュニティ形成・運営事業	【未来蝶マイページ・リカバリールームの運営】引き続き会員を募り、運営を行う。	平成 26 年 4 月～ 平成 27 年 3 月		6 名	未来蝶マイページ会員 300 名（年間のべ）	96.26
	【あかりトークの運営】昨年度に引き続き、金沢、富山、京都、東京で定期開催。福岡はメンバーの無理のない範囲内で不定期に開催する。	金沢：毎月第 2 土、第 4 水曜日 富山：毎月第 2 水曜日 京都：毎月第 2 日曜日 東京：毎月第 3 日曜日 福岡：不定期開催	金沢市女性センター、真生会富山病院、ゆめりあうじ、ウィメンズプラザ東京、福岡は未定	10 名	当事者 240 名（年間のべ）	120.00
	【親子茶話会の運営】引き続き、金沢、富山で定期開催	金沢：毎月第 3 土曜日 富山：毎月第 2 水曜日	金沢市女性センター、真生会富山病院、	4 名	ご家族や援助職の参加希望者 72 名（年間のべ）	36.00
	【あかりペアトーク】Skype や電話を用いてリカバリーフレンドと 1 対 1 で話す活動を引き続き行う。	平成 26 年 4 月～ 平成 27 年 3 月	事務所、リカバリーフレンドの自宅など	5 名	当事者の利用者のべ 48 名	96.00
②支援者育成事業	【SHG セミナーの実施】リカバリーフレンドステッププログラムの一環としてカウンセリングの基礎などを学ぶセミナーを引き続き	金沢：平成 26 年 6 月 28 日、29 日 京都：平成 26 年夏ごろ 東京：平成	金沢市女性センター、ゆめりあうじ、代々木オリン	7 名	リカバリーフレンドステッププログラム参加者 20 名 SHG 会員 5	222.00

	開催。金沢、京都、東京、福岡で行う。対象者をステッププログラム参加者以外の「既にSHGを運営している仲間」「これから自身で立ち上げたい仲間」にも広げて行う。	26年秋ごろ、 福岡：未定	ピックセンター、 福岡は未定		名 これから自身で立ち上げたいメンバー5名	
	【コ・ファシリテーター認定講座】リカバリーフレンドステッププログラムの一環としてリカバリーフレンドとして認定するための講座をリカバリーフレンドセミナー内で実施。金沢、京都、東京、福岡で行う。	金沢：平成26年6月29日 京都：夏ごろ 東京：秋ごろ	金沢市女性センター、ゆめりあうじ、代々木オリンピックセンター	2名	リカバリーフレンド2名	0.0
③当事者コミュニティ形成支援事業	【院内支えあい活動立ち上げコンサルティング】富山県内の病院で引き続き院内支えあい活動を行う	平成26年4月～平成27年3月	真生会富山病院	3名	該当病院	0.0
④セミナーの企画・開催事業	摂食障害当事者の自己肯定感を高めたり、家族や援助者に当事者の声を届けるセミナーを開催する	本事業年度は実施予定なし。				
⑤交流促進事業	専門家・当事者・家族といった属性の枠や地域の枠を超えた相互交流を促進するため、会合の企画運営や連絡体制の整備などを行う	本事業年度は実施予定なし。				
⑥啓発事業	【未来蝶.net 記事内容の拡充】未来蝶.net 記事内容拡充を引き続き行う。	平成26年4月～平成27年3月		2名	未来蝶.net 読者 36,000人	0.0
	【iphone アプリの配布】一昨年度リリースしたiphoneアプリ4種を引き続き配布。	平成26年4月～平成27年3月		3名	アプリ閲覧者約30名	8.42
	【小冊子『摂食障害を語ろう』の配布】初版に引き続き、第2版を配布する	平成26年4月～平成27年3月		2名	小冊子送付希望者50名	4.00
	【講演会講師】リカバリーフレンドが講師として自身の体験を話す	平成26年4月～平成27年3月		3名	講演会参加者60名	0.0

	講演依頼があれば積極的に引き受ける	月				
⑦調査・研究事業	【地域の摂食障害環境に関する調査・研究】あかりメンバーに対して、地域の自助グループの状況や必要な支援に関するアンケート調査を行い活動の参考にするとともに、提携病院に「当事者の声」として配布する	随時必要に応じてアンケート調査		2名	あかりメンバー50名、提携病院ほか	0.0
	【学術的研究】専門家に対して自助的活動の周知を図るため学会学術集会などで活動発表を行う。また、専門家と協力して摂食障害を取り巻く社会環境の実態調査を行う。	未定		2名		50.0
⑧その他、目的の達成に必要な事業	その他、目的の達成に必要な事業があれば行う	本事業年度は実施予定なし。				

(2) その他の事業
なし